

(別記参考様式第1)

(第一面)

設計内容（現況）説明書

建築物の名称	
設計者等氏名	

【基本事項】

確認事項	確認項目	項目	設計内容（現況）説明欄		設計内容 確認欄
			設計内容（現況）	記載 図書	
建物の概要	建築物に関する事項	用途	・建築物の用途 ☐非住宅建築物 ☐住宅 ☐複合建築物 ・住宅 または複合建築物の住宅部分 ☐共同住宅等、複合建築物の住戸 ☐一戸建ての住宅 ・非住宅 または複合建築物の非住宅部分 カッコ内はモデル建物法による用途 ☐事務所等（☐事務所モデル） ☐ホテル等（☐ビジネスホテルモデル ☐シティホテルモデル） ☐病院等（☐総合病院モデル ☐福祉施設モデル ☐クリニックモデル） ☐百貨店等（☐大規模物販モデル ☐小規模物販モデル） ☐学校等（☐学校モデル ☐幼稚園モデル ☐大学モデル ☐講堂モデル） ☐飲食店等（☐飲食店モデル） ☐集会所等（☐集会所モデル） ☐工場等（☐工場モデル）		
	申請の対象となる範囲		・申請する評価の範囲（該当する全て） ☐一戸建ての住宅 ☐共同住宅等、複合建築物の住戸 ☐共同住宅等の住棟・複合建築物の住宅部分全体 ☐非住宅建築物全体・複合建築物の非住宅部分全体 ☐フロア・テナント ☐建物用途 ☐その他の部分 ☐複合建築物全体		

【参考】申請の対象となる範囲と設計内容説明書の関係

申請の対象となる範囲 (以下代表的な分類)	住宅用 【第二面】	非住宅用 【第三面】	共用部分用 【第四面】	住棟用 【第五面】
一戸建ての住宅	○	—	—	—
共同住宅等、複合建築物の住戸	○※1	—	—	—
共同住宅等の住棟、複合建築物の住宅部分全体	○※1	—	○	○
非住宅建築物全体、複合建築物の非住宅部分全体	—	○	—	—
フロア・テナント・建物用途	—	○※2	—	—
その他の部分	適宜選択			
複合建築物全体	○※1	○	○	○※3

※1…住戸ごとに作成する。ただし別の表を用いることも可能。

※2…申請単位ごとに作成。ただし別の表を用いることも可能。

※3…住宅仕様基準、誘導仕様基準を含む場合は作成不要。

BELS に関して記載する数値は以下のとおりとします。

・ U_A 小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。

・ η_{AC} 小数第一位未満を切り上げた数値を記載してください。

・年間熱負荷係数 小数第一位以下を切り上げた数値を記載してください。

・ BPI 小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。

・ BEI 小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。

・設計・基準一次エネルギー消費量 小数以下一位未満を切り上げた数値を記載してください。

・削減率 1 未満の端数があるときは、これを切り捨てた数値を記載してください。

(一次エネルギー消費削減量とは「基準一次エネルギー消費量－設計一次エネルギー消費量」をいいます。)

(第二面)【住宅用】

住宅又は、複合建築物の住宅部分

(□一戸建て住宅・□共同住宅等、複合建築物の住戸 (□別表に記載))

住戸番号 ※共同住宅等の場合以外は記入不要	
-----------------------	--

【外皮に関する事項】

確認事項	確認項目	設計内容（現況）説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容（現況）	記載図書欄	
躯体の 外皮性能等	性能基準等	外皮平均熱貫流率	外皮平均熱貫流率（ U_A ） 設計値（ ）【W/m ² K】 基準値（ ） 【W/m ² K】	☐ 計算書 ☐ 仕様書 ☐ 平面図 ☐ 立面図 ☐ 建具表	□適
		外皮平均日射熱取得率	冷房期の平均日射熱取得率の計算値（ η_{AC} ） 設計値（ ） 基準値（ ）	☐ 仕様書 ☐ 平面図 ☐ 立面図 ☐ 建具表	
	仕様基準	基準の選択	☐ 仕様基準 ☐ 誘導仕様基準	☐ 仕様書 ☐ 平面図 ☐ 立面図 ☐ 建具表	
		躯体の断熱性能等	☐ 熱貫流率の基準に適合 ☐ 断熱材の熱抵抗値の基準に適合 ☐ 構造熱橋部の基準に適合（鉄筋コンクリート造等の場合）		
		開口部の断熱性能等	☐ 開口部の熱貫流率と日射遮蔽対策の基準に適合		
			☐ 緩和措置あり ☐ 窓の断熱（2%緩和） ☐ 窓の日射（4%緩和）		

【一次エネルギー消費量等に関する事項】

確認事項	確認項目	※設計内容説明欄（現況）			設計内容確認欄
		項目	設計内容（現況）	記載図書欄	
事項基本		計算対象床面積	☐ エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による ☐ 仕様基準・誘導仕様基準を採用	☐ 平面図 ☐ 求積図	☐ 適
消費量 一次エネルギー	計算結果等	☐ エネルギー消費性能計算プログラム ☐ 計算結果の記入 ・設計一次エネルギー消費量（その他除く） （			

「ZEH-M」 マークに 関する表 示 ※選択し た場合の み	再生可能エネルギー等除き	☐ 一次エネルギー消費量消費量削減率（省エネのみ）が基準を満たしている。	☐ 計算書 ☐	☐ 適
	再生可能エネルギー等加え	☐ 一次エネルギー消費量消費量削減率（省エネ等含み）が基準を満たしている。	☐ 計算書 ☐	☐ 適
	外皮基準・一次エネルギー消費量水準	☐ 誘導仕様基準に適合（ZEH Oriented 又は ZEH-M Oriented※1に限る）※1 共用部無しの場合に限る	☐ 仕様書 ☐ 機器表 ☐	☐ 適
	再エネ設備の有無・種類	☐ 有 ☐ 無 ☐ 太陽光発電設備 ☐ 太陽熱利用設備 ☐ 木質燃料ストーブ（ペレットストーブ） ☐ その他（ ）	☐ 仕様書 ☐ 機器表	☐ 適